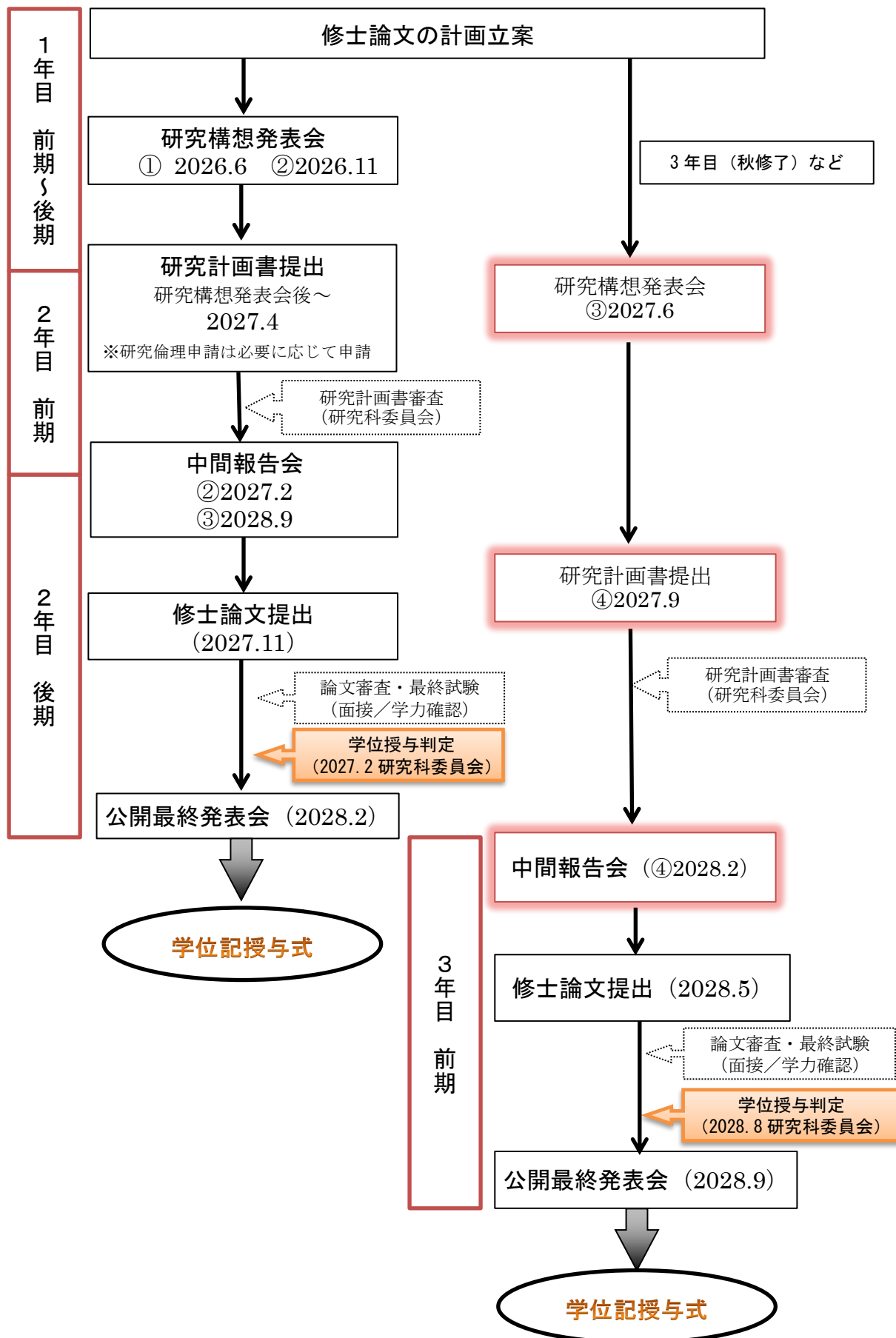


1. 修士学位取得までのプロセス（基本）



3. 履修登録

修士課程2年間で履修する科目は、1年次に一括登録します。

指導教員と相談の上、専攻分野の論文作成等に必要科目の履修計画にそって、指定の期日までに履修登録を行ってください。

なお、履修登録には指導教員の承認(署名・捺印)が必要です。

提出時期は以下の通りです。

◎1年次/4月下旬(日時の詳細は別途指定)

4. 研究構想発表会、研究計画書の提出、中間報告会および公開最終発表会

研究構想発表会

研究テーマおよび研究計画の設定に関する中間発表として、1年次の6月、11月(予定)に「研究構想発表会」を実施します。発表を希望する学生は、5月、10月(発表会の概ね1~2カ月前:期日は別途案内)までに「研究構想発表会申込用紙(別途指定様式)」を記入の上、リハビリテーション科学課へ提出してください。

[開催日] 2026年6月、11月

[場所] 北海道医療大学当別キャンパスまたは札幌サテライトキャンパス

[参加者] 修士課程学生および本学リハビリテーション科学研究科教員は原則として参加する。また本発表会は公開方式にて開催とする。

[内容] 研究テーマおよび研究課題(動機、背景、研究方法などを含む)の設定に関する報告と意見交換

*なお、実施の詳細については、別途お知らせします。

研究計画書の提出および審査

研究構想発表会終了後、「研究計画書」を提出します。

研究計画書は、研究構想発表会終了後随時受付することとし、2年次の4月(提出期日は別途案内)までに「研究計画書」および「研究計画書指導申込書」を指定様式により、リハビリテーション科学課へ提出してください。

[期限] 研究構想発表会終了後~2027年4月(日時の詳細は別途指定)

[内容] 研究テーマおよび研究課題(動機、背景、研究方法などを含む)の設定に関する報告とその審査

*なお、実施の詳細については、別途お知らせします。

中間報告会

承認された修士論文研究計画書，研究倫理に基づいて開始された研究課題について，研究の進捗状況を確認するとともに，研究指導教員以外の教員からも論文作成に向けた助言・指導を受けるため，1年次の2月，2年次の9月（予定）に「中間報告会」を実施します。発表を希望する学生は，12月，7月（発表会の概ね1～2カ月前：詳細な期日は別途案内）に「中間報告会申込用紙（別途指定様式）」と，倫理審査を申請した研究に関しては「研究倫理に対する確認書」を，リハビリテーション科学課へ提出してください。

〔開催日〕 2027年2月，9月

〔場 所〕 北海道医療大学当別キャンパスまたは札幌サテライトキャンパス

〔参加者〕 修士課程学生および本学リハビリテーション科学研究科教員は原則として参加する。また本発表会は公開方式にて開催とする。

〔内 容〕 研究課題の進捗状況の報告および意見交換を行う。

*なお，実施の詳細については，別途お知らせします。

公開最終発表会（修士論文発表会）

修士学位論文を提出し，審査委員会による審査を終了した研究課題について，公開にて最終発表会を行います。修了予定者は必ず発表してください。

〔開催日〕 2028年2月

〔場 所〕 北海道医療大学当別キャンパスまたは札幌サテライトキャンパス

〔参加者〕 修士課程学生および本学リハビリテーション科学研究科教員は原則として参加する。また本発表会は公開方式にて開催とする。

〔目 的〕 完成した修士学位論文の最終発表を行う。

*なお，実施の詳細については，別途お知らせします。

5. 修士学位申請手続き

1) 配付書類

- (1) 学位論文審査願
- (2) 履歴書

2) 書類作成

「学位論文審査願」および「履歴書」を新たに作成する場合は，所定の様式に従ってください。（様式の変更は認めません。）

「学位論文審査願」には，指導教員の署名・押印[指導教員承認欄]を必ず受けてください。上記の署名・押印がないものは，受理できません。

この場合，学位申請が認められませんので留意してください。

3) 提出書類

- | | |
|-------------|------|
| (1) 学位論文審査願 | 1 通 |
| (2) 学位論文 | 4 部※ |
| (3) 学位論文要旨 | 4 部※ |
| (4) 履歴書 | 1 通 |

※学位論文の提出部数は、正本(原本)1部、審査用(審査委員/主査1, 副査2)3部、計4部です。但し、副査の人数が2名を超える場合には、人数に応じて増部となります。

4) 提出期限および提出先

- (1) 提出期限: 中間報告会后~11月中旬(日時の詳細は教務日程参照)
- (2) 提出場所: リハビリテーション科学課

5) 学位論文の一部修正

提出後の学位論文の一部修正は、審査委員(主査・副査)の指導に基づき以下の通りの取り扱いとなります。なお、論文提出者が任意に論文の修正・差し替えを行えるものではありませんので、留意してください。

- (1) **修正前後の対照表(正誤表形式)**を作成し、リハビリテーション科学課に提出。
 - ・提出期限: 2028年2月上旬(日時の詳細は審査委員より別途指定)
 - ・提出部数: 対照表(正誤表形式), 修正を反映した学位論文(PDFデータ提出)
- (2) **本文・資料等, 全ての修正を完了した最終版の論文一式**をリハビリテーション科学課に提出。
 - ・提出期間: 「修士論文発表会(公開最終発表会)」終了後から学位記授与式当日までにPDFデータ提出

***そのほか, 修正の詳細は審査委員(主査・副査)の指導による。**

6) 面接審査・最終試験

面接審査・最終試験の日程・場所等については、審査委員より別途指示されます。

7) 学位論文審査結果

学位授与認定者については、審査結果を3月上旬に本人宛文書にて通知します。

8) 修士論文発表会(公開最終発表会)

学位申請者を発表者として、研究発表会を実施します。なお、実施要領等詳細については、別途通知されます。

6. 修士学位論文の作成様式

修士学位論文の作成様式については、次のとおり取り扱うこととする。

1) 論文要旨

(1) 論文要旨の様式については、「様式1. 論文要旨様式」に従う。

(2) 本文の字数は1,600字程度とする。

※「7. 修士学位論文作成マニュアル」の4)(2)要旨(和文:400字以内,英文:200~250語)とは,別に作成するものです。

2) 学位論文

(1) A4版(縦置き,横書き)に記し,A4版のフラットファイル(縦型,左横綴じ)に綴じる。

(2) 学位論文表紙の論文題目は,日本語表記とともにその英語表記を付す(様式2. 学位論文・題目表紙様式)。

(3) ファイルの表紙には論文題目(日本語表記),研究科名,分野名,氏名を記し,背表紙には論文題目(日本語表記)と氏名を記す(様式3. フラットファイル表紙・背表紙様式)。

(4) 論文の体裁は,「7. 学位論文作成マニュアル」に従う。